



中央部門



専門部門



病棟部門

理念

時代変化を捉え、患者薬物療法に貢献できる
より高度な薬剤業務をチーム力で展開・発信する

キャリアサポート

新入職員研修に加えて、個々の目標に合わせて様々なキャリアプランを策定し、それを実現するためのサポート体制を整えています。



施設認定

当院は以下の資格取得のための研修施設の認定を受けており、働きながら資格取得が可能です。

日本医療薬学会	医療薬学専門薬剤師
日本医療薬学会	がん専門薬剤師
日本医療薬学会	薬物療法専門薬剤師
日本病院薬剤師会	がん薬物療法認定薬剤師
日本臨床薬理学会	認定薬剤師

在籍する主な認定薬剤師

日本病院薬剤師会	病院薬学認定薬剤師
日本病院薬剤師会	感染制御認定薬剤師
日本病院薬剤師会	がん薬物療法認定薬剤師
日本医療薬学会	医療薬学指導薬剤師
日本医療薬学会	がん指導薬剤師
日本医療薬学会	医療薬学専門薬剤師
日本医療薬学会	薬物療法専門薬剤師
日本臨床腫瘍薬学会	外来がん治療専門薬剤師
日本臨床救急医学会	救急認定薬剤師
日本臨床栄養代謝学会	栄養サポートチーム専門療法士

標準的なキャリアパス

主任薬剤師	・リーダー業務 ・院内研修会講師	・労務管理 ・論文投稿	・院内委員会に参加 ・専門薬剤師取得
5年目～	・ハイケア病棟に配属 ・部内研修会講師	・リーダー業務の補助 ・領域別認定取得	・医療チームに参加
3年目～	・一般病棟に配属 ・学会発表	・専門部門に配属	・病院薬学認定取得
2年目～	・薬剤管理指導 ・新人薬剤師教育	・TDMに基づく処方設計 ・抗がん剤の無菌調製 ・薬学実習生教育	
1年目～	・社会人としてのマナー ・持参薬確認業務	・中央部門の基本業務 ・中央部門に配属	・日当直業務



教育・研修

試験研究

所属部署や役職にかかわらず、テーマと熱意を持つ部員がさまざまな研究を行っています。研究の対象は薬物やヒトだけでなく、業務、コスト、データなど多岐にわたります。薬剤部に所属する教官を中心に支援体制を整えており、希望者は学会発表や論文投稿の指導を受けることができます。筆頭発表者には優先して参加費や交通・宿泊費を援助します。



業績

先輩薬剤師より

仕事でやりがいを感じる時は？

調剤室は新しいシステムが導入されたことで、それに伴うシステムメンテナンスなどの必要不可欠な業務を、若手の私にも任せてもらえるようになってきたので、責任を感じると共にやりがいにもなっています。

調剤室薬剤師(2年目)

認定取得のためにやったことは？

普段行っている業務を、患者1人1人に対して丁寧に行いました。担当患者さんの治療方法の位置づけや治療のゴールについて常に考え、その時点で最新のエビデンスを確認しながら治療に関わっていくようにしました。

外来がん治療専門薬剤師(10年目)



先輩の声

近隣病院の採用情報

北海道薬剤師バンク：<http://doyakubank.jp/>

薬剤師募集中！

病院見学会の日程・募集要項など詳細は、右記の二次元コードまたは下記URLよりご確認ください。

<https://www.asahikawa-med.ac.jp/hospital/pharmacy/>

連絡先 pharmacy@asahikawa-med.ac.jp

